

和歌山大学 ダイバーシティ研修

仕事と介護の 両立セミナー

2022(令和4)年

3月10日(木)

15:00-16:30

(アクセス 14:45~)

Zoomによるオンライン形式

事前予約不要

参加費無料

どなたでも参加いただけます

<https://us02web.zoom.us/j/83453536038?pwd=Z01uWmNOamdpTUMxeWZySWJ6L1YwZz09>

●ID:834 5353 6038

●パスコード:181312

講演

「男性が介護するということ」

講師

津止 正敏 氏

(立命館大学産業社会学部教授／男性介護者と支援者の全国ネットワーク事務局長)



主催・お問い合わせ／和歌山大学 男女共同参画推進室

連携機関／



大阪市立大学
OSAKA CITY UNIVERSITY



大阪教育大学
OSAKA KYOIKU UNIVERSITY



国立大学法人
和歌山大学



SEKISUI HOUSE

仕事と介護の 両立セミナー



講演

「男性が介護すること」

総務省の「労働力調査」によると、介護を理由に仕事を辞めた人のうち20%が男性という結果が出ています。

男性が介護をする中で、家事の壁や地域の間人関係などの課題が深刻化しています。そんな男性介護の問題を一緒に考えてみませんか。



講師紹介

つどめ まさとし
津止 正敏 氏 立命館大学産業社会学部 教授

1953年鹿児島生まれ。立命館大学大学院社会学研究科修士課程修了。

京都市社会福祉協議会に20年間勤務(地域福祉部長・ボランティア情報センター長等歴任)の後、2001年4月より現職。専門は地域福祉論。

2009年3月に「男性介護者と支援者の全国ネットワーク」を発足、事務局長に就任。

- ◆著書 『男が介護する－家族の介護の実態と支援の取り組み－』
- 『ケアメンを生きる－男性介護者100万人へのエール－』
- 『しあわせの社会運動－人がささえあうということ－』
- 『男性介護者白書－家族介護者支援への提言－』
- 『ボランティアの臨床社会学－あいまいさに潜む「未来」－』 など。



企画趣旨

仕事と家庭生活の両立、特に仕事と介護の両立については、超高齢化社会において取り組まなければならない喫緊の課題である。性別を問わず誰もが「介護」というケア労働に直面する可能性が高まる中、本学においても、仕事と介護の両立について考えることが、働きやすく学修しやすい大学環境を整備するうえで要請されている。

そこで親の介護に直面した際に、親の介護とうまく向き合うにはどうしたらいいか、地域福祉プログラムの臨床研究、男性介護者の介護実態と家族介護者支援に関する実証研究をされている **津止 正敏 氏**(立命館大学産業社会学部教授)を招いて講演いただく。